

特別セミナー

「環境管理対策と制度の今後」

主催 エコケミストリー研究会

共催 (50音順、予定) (一社)エネルギー・資源学会、(公社)化学工学会、環境アセスメント学会、(公社)環境科学学会、環境経済・政策学会、環境社会学会、環境法政策学会、(公社)大気環境学会、(一社)土壤環境センター、(公社)日本化学会、(一社)日本化学工業協会、(一社)日本環境測定分析協会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本電機工業会、(公社)日本水環境学会、(一社)廃棄物資源循環学会

協力 (有)環境資源システム総合研究所

開催趣旨：最近の産業界と行政の努力によって、日本の大気環境や水環境は改善され、土壤汚染、廃棄物・資源循環、化学物質管理等への対策も一定の進歩がみられました。

しかし、いずれにも、残された問題があり、さらに改善することが期待されています。

そこで、本セミナーでは、環境省や経済産業省の審議会等で活躍されておられる方々に環境管理対策と制度の現状を解説していただくとともに、今後の在り方を示していただくことに致しました。

■ **開催月日** 2017年6月15日(木)

■ **開催場所** 化学会館ホール (JR中央線・総武線「御茶ノ水」駅 御茶ノ水橋口 徒歩3分、東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅出口2 徒歩4分、千代田線「新御茶ノ水」駅出口B1 徒歩5分)

■ **定員** 先着80名

■ **内容**

9:55～10:00 開会挨拶 エコケミストリー研究会代表 浦野紘平 氏

10:00～11:00 気候変動対策と制度の今後
東京大学名誉教授・(一財)持続性推進機構理事長 安井 至 氏

11:00～12:00 水環境管理対策と制度の今後
東京農工大学大学院教授 細見正明 氏

12:00～12:50 *** 昼 休 み ***

12:50～13:50 土壤汚染対策と制度の今後
産業技術総合研究所 地圏環境リスク研究グループ長 張 銘 氏

13:50～14:50 廃棄物・資源循環対策と制度の今後
早稲田大学法学部教授 大塚 直 氏

14:50～15:50 大気環境管理対策と制度の今後
(一財)日本環境衛生センター アジア大気汚染研究センター所長 坂本和彦 氏

15:50～16:50 化学物質対策と制度の今後
国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター長 鈴木規之 氏

■ **参加費**(テキストの代金を含む、税込み、原則事前振込)

主催団体の賛助会員：6,000円、主催・共催団体の一般会員：1,200円、非会員：16,000円

■ **申込方法**

氏名、所属、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレス、主催・共催団体の所属を記載の上、E-mail か FAX にて下記宛先までお申し込み下さい。申込確認後、受付票を送付致します。

エコケミストリー研究会 E-mail: info@ecochemi.jp FAX: 045-304-1624

〒246-0036 横浜市瀬谷区北新29-10 環境資源システム総合研究所内